



秋の味覚を堪能！ 別海町産業祭！

目次 Contents

JA中春別敬老会	2~3
別海町産業祭	4
消防訓練・販売通信	5
営農対策情報	6
別海高校活動報告	7

理事会・乳質乳価	8
生乳課情報	9
根室地方乳質改善協議会からのお知らせ	10~13
JAグループ通信	14
インフォメーション	15
クロスワード	16

いつも素敵な笑顔に励まされ、感謝を込めてお祝いします。

JA中春別敬老会



70歳以上の方々を対象としたJA中春別敬老会が対象者178人の内、37人の方々が参加され、9月22日(金)中標津町トーヨーグランドホテルにて盛大に開催されました。



西原町議



佐藤別海町社協会長



曾根町長



望月組合長



山崎酪対会長



竹田國男氏

望月組合長の挨拶より開会し、曾根興二別海町長、佐藤次春別海町社会福祉協議会会長より祝辞をいただきました。続いて農協より記念品の贈呈がされました。

記念品の贈呈が終わり、山崎酪対会長の乾杯の音頭とともに祝宴に入りました。各テーブルに並べられたご馳走を囲みながら、久しぶりに会った友人と趣味やお孫さんの話などをされ、終始笑い声が溢れていました。

途中でビンゴ大会やカラオケ大会と、皆さんお楽しみ余興が行われました。中でもカラオケ大会では、日頃鍛えた自慢の喉を披露され、会場からは温かい拍手が送られていました。

楽しい時間はあっという間に過ぎていき、敬老会対象者を代表し、美原地区・竹田國男氏より謝辞をいただき、西原別海町議会議長の一本締めにて、敬老会の幕を閉じました。

今回出席していただいた皆さん、日々元気に充実した毎日を過ごされているようです。これからも健康に留意され、来年もお元気な姿をお見せください。



ビンゴ大会



カラオケ大会



第54回

別海町産業祭

畜産、農産、水産と恵まれた秋の味覚を味わうビックイベント別海町産業祭が9月9日(土)、10日(日)の2日間開催されました。

別海町産業祭は今年で第54回となり、ステージショーでは、バルーンショーにジャグリングショー、似顔絵パフォーマンス、王様戦隊キングオージャーのショーなど、産業祭を盛り上げていました。

水産フェアではホタテごはん、秋さけなど海の幸を販売。酪農畜産

フェアでは、べっかい乳業興社の牛乳無料配布や、乳製品の販売が行われました。商工会では恒例のあきあじなべが振る舞われ食欲の秋にふさわしく大賑わいとなっていました。当農協からは、国産牛キタウシリハンバーグと牛ロースカットステーキの販売を行いました。大きな鉄板で豪快に焼くハンバーグやステーキの香ばしい匂いがたくさんのお客さんを呼び、長蛇の列ができていました。大好評で販売開始わずかハン

バーグは完売しました。お買い求めいただいたお客様から「おいしかったよー」とありがたい言葉をかけていただき、用意した全てを完売することができました。参加された皆さんお疲れ様でした。



消防訓練



9月20日(水)に職員を対象とした消防訓練が行われました。給油所にて火災が発生したという内容で訓練が行われ、消防署へ火災の発生内容を伝える通報訓練と訓練用の消火器を用いた消火訓練を行いました。消火器は身近にありますが実際に使用したことのある職員は少なく、消防署の職員の方から最適な消火方法を教わりながら訓練を実施しました。

これから秋が深まるにつれて空気が徐々に乾燥し、気温の低下により暖房機器の使用する機会も増え、火災が発生しやすい時季を迎えます。組合員の皆様も火災予防に努め、火気の取り扱いには十分注意下さいますようお願いいたします。

販売通信



ホクレン根室家畜市場

*総計には除外した頭数も含む

F1 (乳用交雑種) 種雄牛別平均価格 (月別9月)

令和5年9月

(上場頭数3頭以上、税込み価格)

種雄牛(雄)	合計頭数	平均体重	平均日令	平均価格	DG
1 福之姫	36	57	18	130,778	3.16
2 北美津久	20	57	19	123,900	3.00
3 奈緑	3	58	30	74,000	1.94
4 秋忠平	39	51	13	63,538	3.92
5 勝美糸	6	49	16	53,500	3.05
6 知恵久	11	71	50	52,273	1.42
7 鉄晴幸	58	48	17	50,276	2.86
総計	624	48	17	47,564	2.77
8 英貞	24	47	15	44,842	3.07
9 勝金幸	11	47	17	42,000	2.76
10 百合美	22	47	17	41,636	2.73
11 勝吾	13	48	13	40,923	3.63
12 花勝久	15	53	17	40,533	3.16
13 花之福	32	47	14	40,250	3.28
14 豊奨菊	3	64	34	39,333	1.86
15 美津金幸	80	46	17	37,129	2.61
16 奈美百合	68	47	15	36,840	3.15
17 隆之姫	79	47	20	35,622	2.38
18 百合芳	8	45	15	34,125	2.93
19 愛之国	36	40	13	28,558	2.98
20 安幸福	4	46	12	27,500	3.78
21 拓忠平	4	45	16	25,750	2.83
22 奈津勝	3	44	18	25,667	2.40
23 珀百合	8	45	18	25,625	2.50
24 貴隼桜	4	48	20	25,250	2.39
25 百合勝安	6	43	22	10,333	1.99
26 美津利奈	9	43	17	9,789	2.52
27 隆安幸	6	46	28	4,533	1.64

参考

福之鶴	1	42	8	132,000	5.25
鉄扇	1	70	39	74,000	1.79

令和5年9月

(上場頭数3頭以上、税込み価格)

種雄牛(雌)	合計頭数	平均体重	平均日令	平均価格	DG
1 北美津久	27	14	50	148,852	3.49
3 福之姫	37	25	59	95,759	2.34
4 拓忠平	3	15	57	70,333	3.89
5 奈緑	10	47	64	46,700	1.38
6 秋忠平	27	16	48	40,852	3.00
7 鉄晴幸	42	17	47	40,167	2.73
総計	539	20	48	36,545	2.47
8 花之福	42	17	49	30,598	2.86
9 勝金幸	16	23	49	30,438	2.12
10 珀百合	11	30	59	30,282	1.95
11 美津金幸	57	16	44	26,058	2.70
12 百合美	8	17	47	25,775	2.74
13 英貞	38	21	48	25,645	2.28
14 百合芳	14	15	45	22,586	2.95
15 美津利奈	8	23	48	22,138	2.08
16 勝吾	8	13	46	22,125	3.59
17 勝美糸	7	12	41	21,014	3.42
18 百合勝安	3	19	44	20,733	2.29
19 奈津勝	3	18	46	18,000	2.62
20 花勝久	18	23	50	17,450	2.12
21 奈美百合	49	17	46	16,594	2.80
22 隆之姫	69	20	46	15,712	2.25
23 愛之国	17	14	41	15,665	2.85
24 隆安幸	4	32	49	14,550	1.55
25 貴隼桜	3	25	51	12,333	2.05

参考

鈴音	1	12	48	100,000	4.00
----	---	----	----	---------	------



フロストシーディング（以下、FSと表記）とは、植物の発芽条件の「温度・酸素・水」のうち、温度条件が牧草の発芽に適さない霜（フロスト）が降りる時期には種（シーディング）を行い、翌春の融雪後に発芽させる方法です。

1 FS導入によるメリット

- 11～12月の農閑期に行うことから、作業の分散と余裕をもったは種作業が実施できる。
- 春播きに比べて、融雪水があることで土壌水分が十分確保されるため、干ばつによる発芽不良を回避できる。
- FSでは種した場合、雑草が発芽する前に牧草が冠部を被うため、雑草の少ない草地を作ることができる。
- 6月下旬から7月にかけて1番草の収穫が可能であり、春更新と比べ、更新年の収量減少の緩和につながる。

2 FS導入条件

は種時期	日平均気温6℃以下で、一時的昇温（日平均気温7℃以上が3日以上）が続かなくなる日。道東・根釧地域においては11月中旬から根雪始（概ね12月中旬）まで可能。
は種する草種	草種はイネ科牧草を選ぶ。特にチモシーは種子が小さく比重が重いため、土壌に密着しやすく定着率も高い。 マメ科牧草は発芽温度がイネ科牧草よりも低いため、種子が吸水し発芽してしまい枯死する可能性が高いことから適さない。
は種量	通常のは種量より2～3割程度増量しては種する。
施肥	融雪や降雨による肥料成分の流亡が起こるため、は種前は土壌改良材の施用、土壌の酸度矯正にとどめる。基肥は、翌春に窒素4～6kg/10aを目安に、発芽後ほ場が乾いたら施用する。
は種後の鎮圧	完全更新の場合、は種後に鎮圧を行う。ただし、土壌が濡れているとローラーに種子が付着してしまうので、土壌表面が1～2cm凍結した時に鎮圧を行うか、ゴムローラーを使用する。凍結した土壌は浮き上がるため、春にも鎮圧を行う。
ほ場の選定	保水性、排水性が良好なほ場を選定する。砂土系は避ける。平坦地が望ましい。

3 施工上の課題

- 傾斜地に施工する場合は、エロージョン（表面流亡）を考慮して、鎮圧ローラーに重しを積載して加圧するか、作溝は種機では種を行う。
- 降雪後は種も可能だが、降雪後の種・鎮圧作業は、クローラトラクタを使用しないと施工が困難。



写真1 FSによる完全更新

クローラトラクタ+プロキヤスによりは種。翌春、発芽を確認後、肥料散布に合わせてクローバを追播、定着させた。



写真2 FSによる追播

フェストロリウムとペレニアルライグラス追播事例。翌年の草地では、追播した草種の伸長が確認された。

●【酪農経営科】育成牛がやってきましたー

今年度も、8月18日(金)より2頭のホルスタインが農場にやってきました。今年度は、別海町酪農研修牧場さんのご協力で、育成牛の管理実習を学校で行う事ができています。普段間近で見ることのないホルスタインに触れ、生徒も目を輝かせています。生徒は体側を行い、牛の成長を確認、実際の牛を見て触れながら部位の名称や牛の扱い方について学んでいます。放課後実習では、日常管理の方法を学び、運動の一環として、グラウンドを散歩させたりしています。



管理実習の様子

1年生の佐藤龍星さん(中央中出身)は「牛の話は大変、毎日世話をしている酪農家さんは凄いなと思った。でも、楽しいと思う事もある。牛がいる間一生懸命お世話をしていきたい。」と話してくれました。

借用中のホルスタイン2頭は本校の機械庫でのんびりと過ごしています。借用期間は10月中旬までとなっています。牛を見に来てみませんか？

●【酪農経営科】産業祭に参加してきました

9月9日(土)、10日(日)の2日間、別海町農村広場で開催された産業祭に酪農経営科の生徒が参加しました。本校で栽培・収穫した野菜や製造した乳製品の販売、アトラクションの補助をおこないました。

販売については、多くのお客様にご購入いただき、見事完売することができました。

また、アトラクション補助の生徒についても、役場職員と一体となりながら、産業祭を盛り上げていました。

参加した酪農経営科1年青木さんは「はじめての販売会だったので、とても緊張しました。笑顔で接客することができた。でも、お客様と会話することができなかったので、次の販売では、お客様に笑顔で対応することと会話を意識してやりたいです。」と話してくれました。

多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。



産業祭の様子

●【専攻科】アルファルファ圃場検討会事前講習会

本講習会は8月2日(水)に参加する「アルファルファ圃場検討」の事前学習として、8月1日(火)に実施しました。

石田牧場 石田 敦様の圃場にて、雪印種苗株式会社北海道研究農場 高橋 健吾様にアルファルファの特性や牧草の判別方法についてご指導いただきました。

学生からは「道東におけるアルファルファの栽培管理の実際について知ることができました。また、葉舌の有無や新葉の形状から、それぞれの品種を判別できることを学びました。」との声が聞かれました。

●【専攻科】第5回酪農技術現地研修会

8月2日(水)に「アルファルファ圃場検討会」に参加しました。

石田牧場様と雪印種苗株式会社様が共同で取り組まれているアルファルファの新品種の試験圃場を見学しました。新品種の草丈や収量などの特性や草種による耐踏性の違い、草地造成に係る鎮圧の重要性について学びました。

学生からは「前日の講習会で草種の特徴を学んだこともあり、各品種の特性などの違いをさらに深く理解することができました。」という感想がありました。

●【専攻科】牧場視察

8月3日(木)別海町の浦部 雄一様の牧場を視察しました。この牧場では、放牧とフリーストールを組み合わせた酪農経営に取り組まれています。

個体乳量の増加よりも、乳牛の健康維持と長命連産を優先することで、経費削減が可能な酪農経営について詳しく教えていただきました。

学生からは「将来、放牧とフリーストールを組み合わせた酪農経営を考えていきたいので、大変参考になりました。」と感想を述べていました。

●【専攻科】専攻科学生募集説明会

8月10日(木)2024年度学生募集説明会を実施しました。

農家の後継者や従業員など4名の方が参加しました。専攻科の概要や教育課程、海外実習、学生生活の様子などについて熱心に傾聴していました。



観察している様子



見学の様子



牛舎の様子



見学の様子

第7回 理事会の動き

令和5年9月21日(木)

報告事項

- 1 人事の発令について
- 2 J A中春別夏まつり収支報告について
- 3 令和5年度一日皆貯金の実施について
- 4 令和5年度8月末営農関連実績について
- 5 特定疾病感染状況について
- 6 令和5年根室ホルスタイン共進会の結果報告について
- 7 アルコール不安定乳の発生について

議案

- 1 取引リスク評価書の改正について
- 2 リース契約について
- 3 令和5営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
- 4 生乳汚染事故補償互助会の支払について
- 5 特定疾病感染補償互助会の支払について
- 6 令和5年度(後期) J A中春別選定種雄牛(案)について



8月乳質乳価一覧表

		単価 (円)	算出基礎 (kg)	支払乳価 (円)	前年同期 (円)	差 (円)	
乳脂肪分		1099.388		42.53	37.76	4.77	
無脂乳固形分		695.340		60.14	53.21	6.93	
生産者補給金		6.5733		6.57	6.26	0.31	
集送乳調整金		2.0046		2.00	1.96	0.04	
補給金合計		8.5779		8.57	8.22	0.35	
乳質単価	生菌数	ランク1		2	304,779,111.9	3.57	3.62
		ランク2	0	16,359,176.1			
		ランク3	-3	462,902.8			
	体細胞数	ランク1	2	266,214,084.6			
		ランク2	1	26,585,736.7			
		ランク3	-2	9,095,229.6			
合計				114.81	102.81	12.00	

8月生乳受託実績表

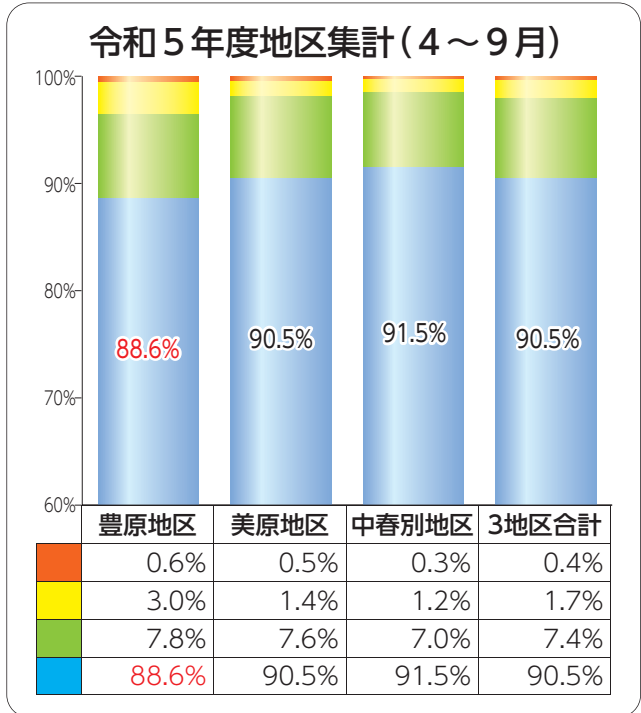
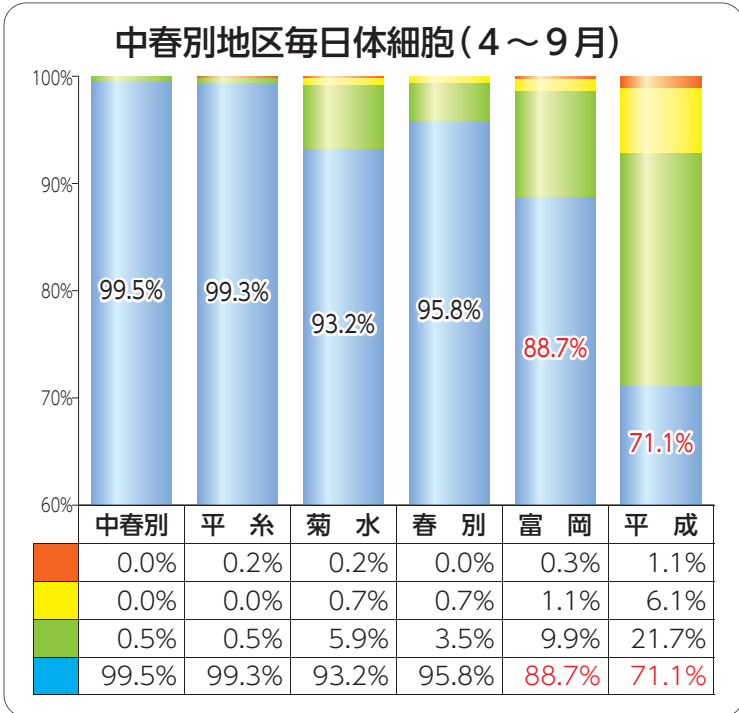
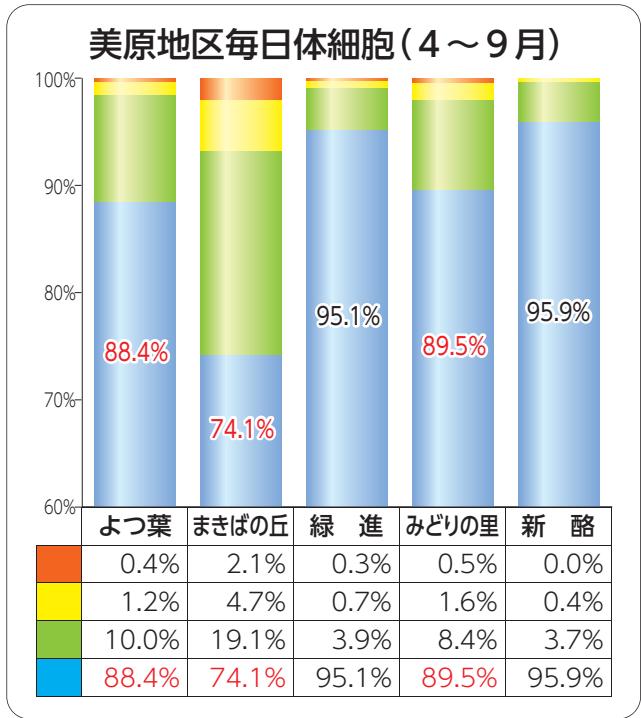
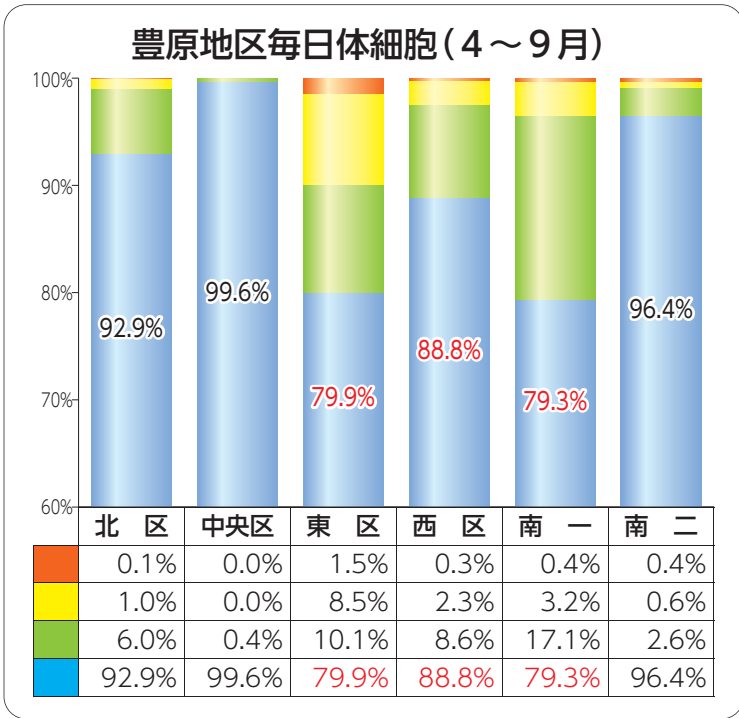
項目	単価(円)/(kg)	
乳脂肪分①	42円53銭	
無脂乳固形分②	60円14銭	
生産者補給金③	6円57銭	
集送乳調整金④	2円00銭	
脂肪率	全道	3.87%
	農協	3.93%
無脂固形分率	全道	8.65%
	農協	8.63%
成分乳価 (①+②+③+④=⑤)	全道	111円24銭
	農協	111円78銭
乳質乳価⑥	全道	3円57銭
	農協	3円56銭
乳代合計 ⑤+⑥	全道	114円81銭
	農協	115円34銭
	差異	0円53銭

豊原	美原	中春別	全体計
86.6%	93.3%	83.9%	87.6%

令和5年9月30日現在	JA中春別発生	管内合計件数
抗菌性物質混入事故	1件	5件
生菌による汚染事故	0件	0件
異物混入、加水、血乳による汚染事故	1件	3件
異臭、異常風味による汚染事故	1件	1件

**丁寧な乳頭清拭と
確実なディッピングは
良質乳生産の基本です!!**

良質生乳生産推進委員からの標語



凡例： ■ 50.5万以上 ■ 40.5~50.4 ■ 30.5~40.4 ■ 30.4万以下

衛生的乳質成績の向上と維持には乳頭清拭が極めて重要！

はじめに、乳質改善は生乳生産者にとって永遠の課題であり、一年を通して高位安定を目指すものです。しかし**高温多湿期には成績が不安定**になりそれぞれの改善努力で早期回復が図られています。

そこで乳質成績の基本となる生菌数と体細胞数の安定には**乳頭清拭が極めて重要である**事を以下のグラフ等で確認され、各農場において今後のコントロールに役立てて頂きたい。



1. 乳頭清拭の善し悪しは搾乳後の濾過布汚れが証明する

濾過布が**“きれい”**は成績の安定に直結する！（濾過布汚れ・・80頭規模の限界か？）

図1 安定例 生菌数 0.1万/ml 以下 99.1% 体細胞数 15.0万/ml 以下 100.0%

生菌数 0.1万/ml の継続は乳房炎の感染リスクも軽減し体細胞数も減少する！

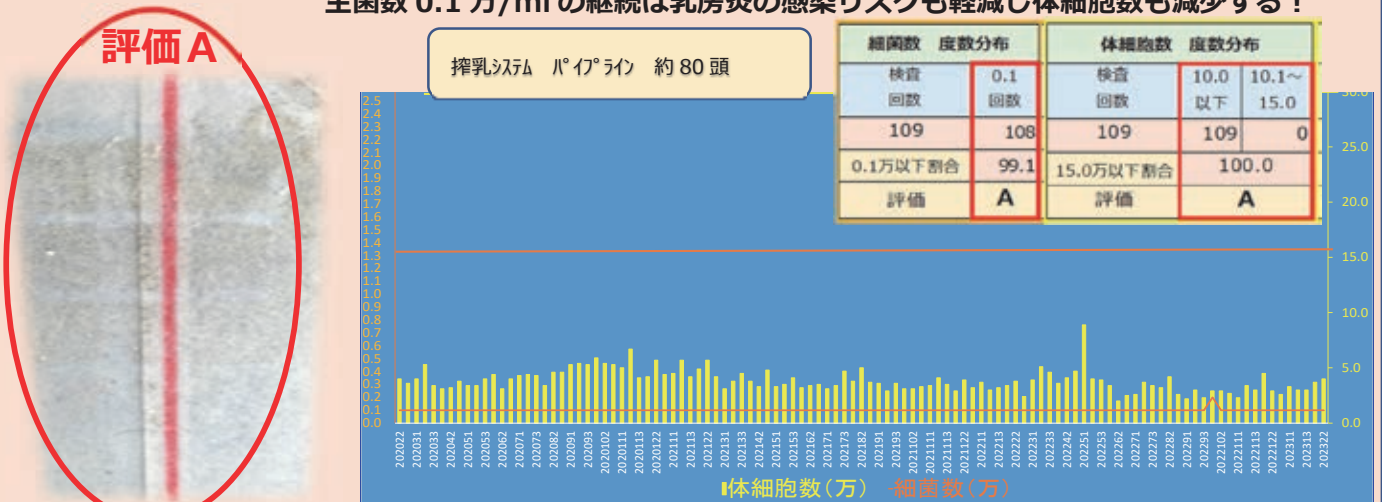


図2 不安定例 1 生菌数 0.1万/ml 以下 15.7% 体細胞数 15.0万/ml 以下 62.0%

濾過布の汚れは清拭の不完全であり、乳房炎の感染機会を常に与えている！

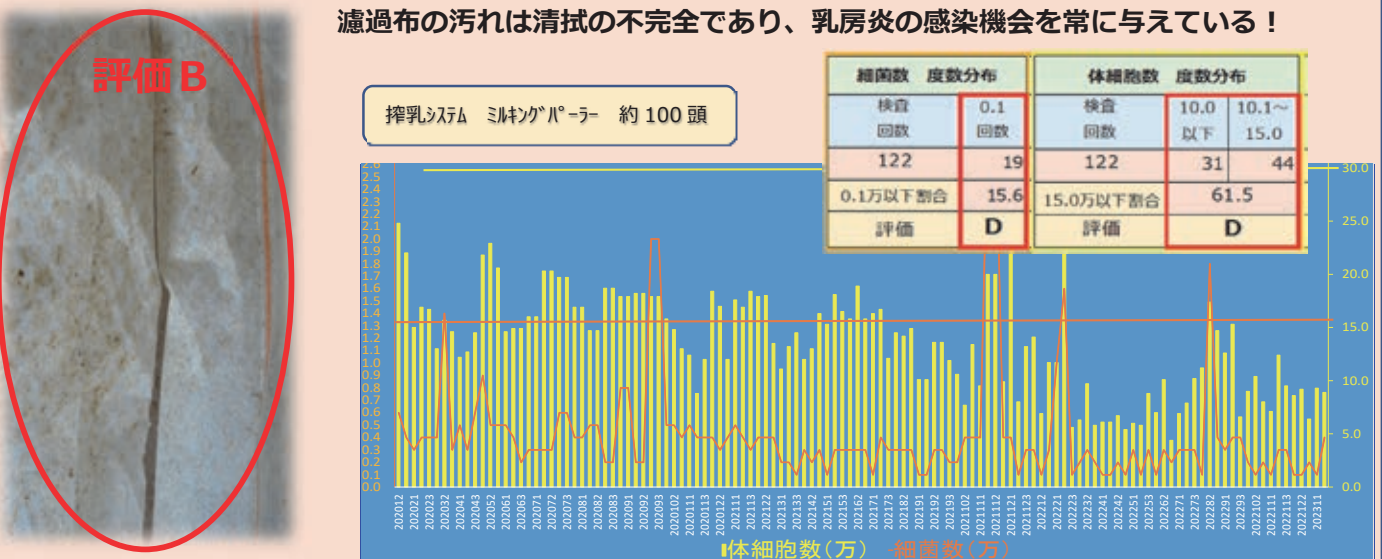


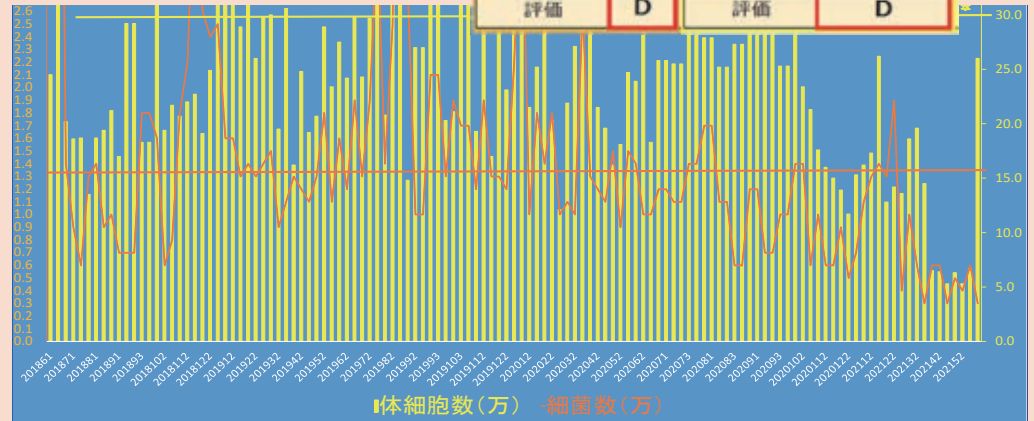
図3 不安定例2 生菌数 0.1万/ml以下 0.0% 体細胞数 15.0/万以下 13.0%

糞便その物の混入が伺える状態、ロボット搾乳機においては飼養環境が極めて重要となる



搾乳システム ロボット×2 約100頭

細菌数 度数分布		体細胞数 度数分布		
検査回数	0.1 回数	検査回数	10.0 以下	10.1~ 15.0
123	0	123	6	10
0.1万以下割合	0.0	15.0万以下割合	13.0	
評価	D	評価	D	



2. 手拭き清拭で効果的な乳頭清拭方法とは・・・

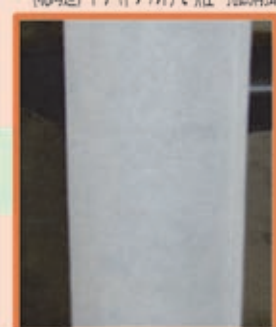
(北海道アイランド牧場株式会社 乳頭清拭を科学するから)



+



=



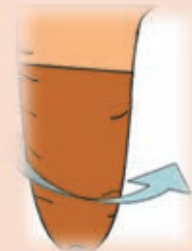
タム1
乳頭を“ねじる”ように拭く
上下拭きではない!

タム2
乳頭を片手で“挟む”又は
両手で“つかみ”ながら
“強くこする”ように拭く
多くは触る程度!

タムを2枚使用
スコア-A

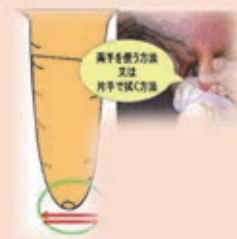
タム1

“ひねり”ながら、“ねじる”
ように乳頭を拭く (ひねり法)



タム2

乳頭口の拭き方!
片手で挟む “挟み法”
両手で行う “両手法”

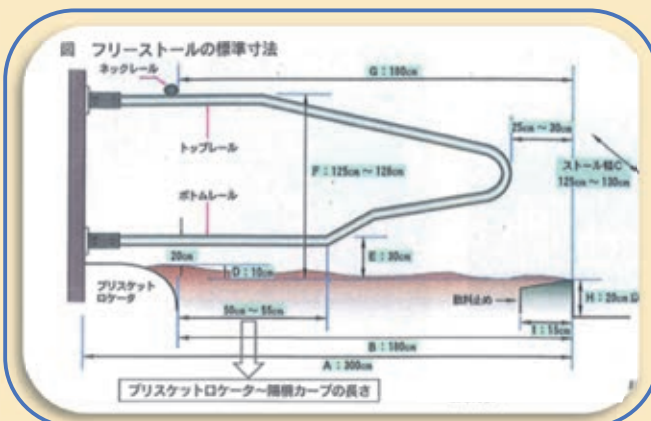


乳頭口は意識して拭いて下さい・・・最も重要!

3. 牛体衛生管理のポイント・・・牛体、乳房、乳頭を汚さない為に！



- 1) ストールサイズ・・・標準寸法参照
- 2) 敷料・・・種類、量
- 3) 除糞・・・回数
- 4) カトレーナ・・・タイストールに有効
- 5) 尾房管理・・・断尾・トリミング
- 6) 乳頭の毛・・・短く（毛焼）



ホクレン乳牛居住環境向上支援事業推進資料

4. ロボット搾乳機における乳頭清拭調整・・・3社の内容

詳細は各メーカーにお問い合わせ願います

レリー

回転ブラシの高低調整

- 50mmの範囲で高さ調整可（個体別調整不可）
- ブラッシング秒数と回数（標準設定4秒の回転/本×2回）
- 最長9秒/本の回転を3回まで清拭が可能
- トリートメントUSA設定可（任意）

※1回目と2回目の間にブラシ本体の殺菌洗浄を行う



デラバル

ティートクリナーの秒数と回数

清拭秒数は1.5~7.5秒の間で4段階、各乳頭は2回まで清拭可



GEA

ティートクリーニングの秒数と回数

1-30秒/本で設定が可、回数変更不可

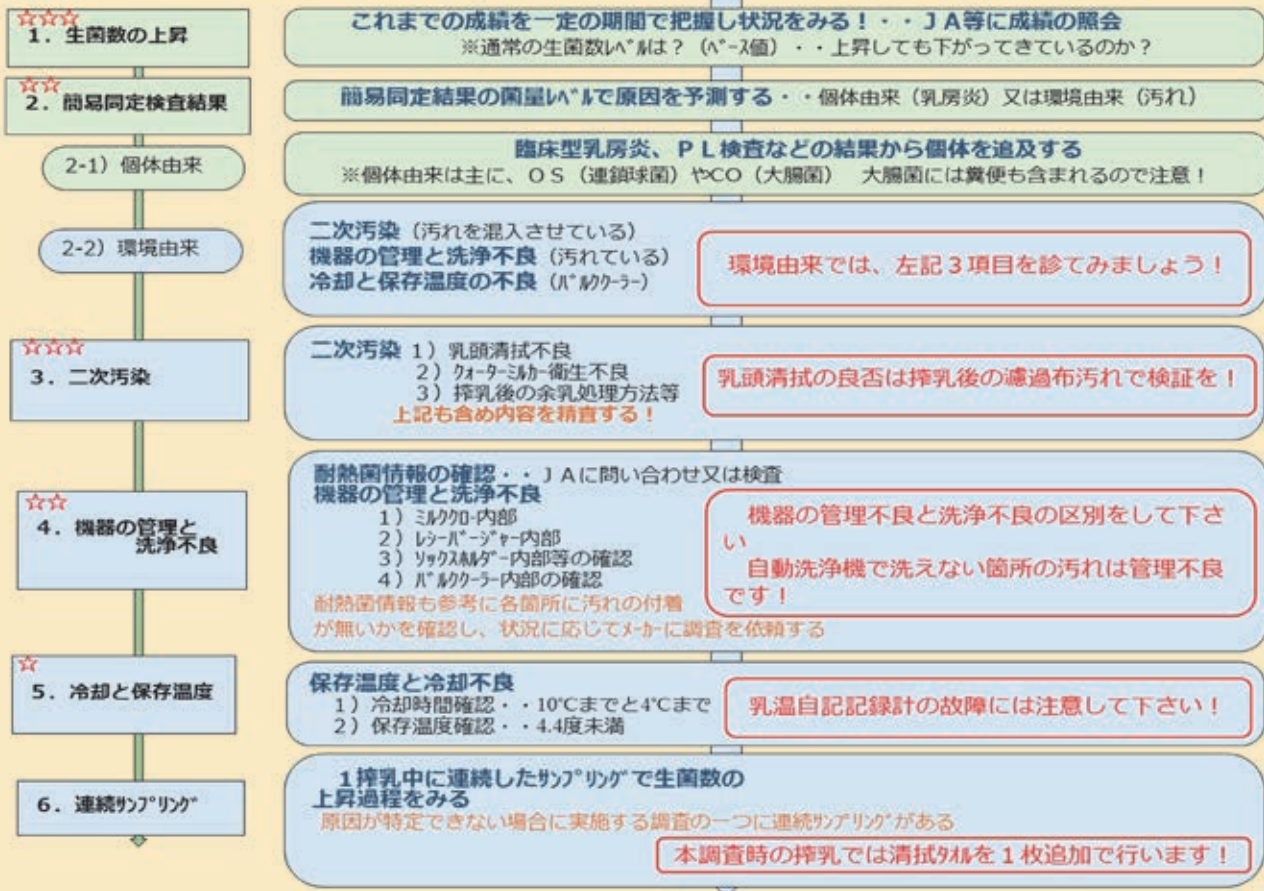
※乳頭洗浄中に離脱した場合は、再装着後に残りの秒数を乳頭洗浄する



成績が不安定で上記調整が未実施ならば試してみてください！

5. 生菌数上昇時の対応手順（参考）

重要度☆



搾乳ロボットの場合

ロボット搾乳機における細菌数の上昇原因が機器の洗浄不良なのか個体の衛生不良なのかを特定するのは困難な場合が多い。可能な範囲のリアリングと目視確認で原因を探る事になりますが、簡易同定の検査結果が環境由来と判定された場合には以下も参考に原因調査を行って下さい

優先項目順

- ロボットの乳頭清拭秒数や回数をお試し調整
- 交換した濾過布の汚れの程度によっては交換枚数を増やしてみる（倍にする）
※入場の混み合う時間帯を考慮して行う
- 耐熱菌の有無を調べる（ $\geq 700\text{CFU/ml}$ は問題）
※連続して耐熱菌が高いレベルで確認される場合は洗浄不良を疑う！
- 区分別けしたリアリングで結果を見る
※フィルターホルダー付近とパルケラーなど、違いが認められる箇所側を濃密調査で原因を探る
- 台数にもよるが、手拭きを加えて結果を調べる
※味室に入場後味室を一旦止めて、人の手で清拭を行い、その後味室には清拭から再開させその時のパルケラーを検査する（10頭以上）

写真の部分は味室の注意点



味室搾乳機はフィルターボックスを装着したままで洗浄が行われるのが通常です。このため○箇所は白キャップの締め付けにより洗浄液が十分に浸らない事で乳垢の付着から蓄積に変わり（乳石化）耐熱菌を上げている事例が散見されるので注意！

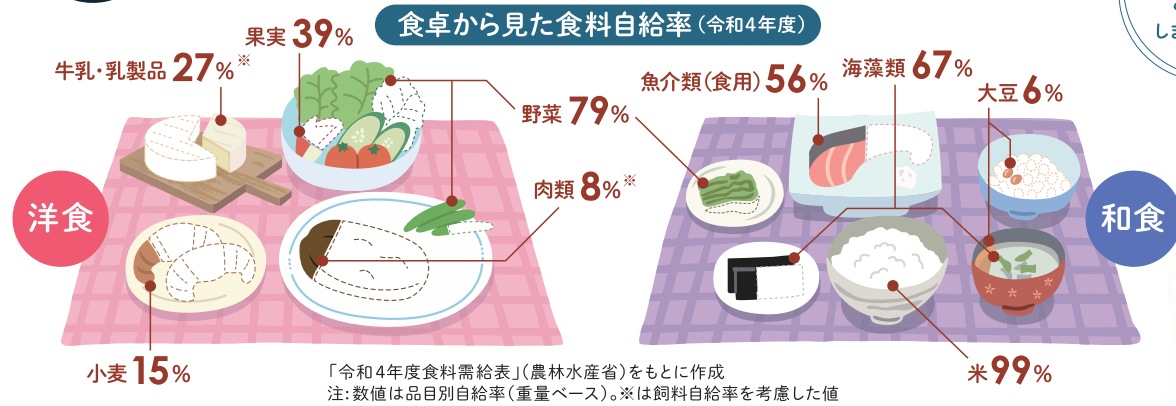
乃木坂46と一緒に学ぶ「**国消国産**」

なぜ今国消国産？

私たちが食べているものの約6割^{*}は外国から輸入している

※出典:「令和4年度食料需給表」(農林水産省)

もし輸入が止まってしまったらどうなってしまうのだろう



国消国産をすすめる?

『国消国産』は私たちの食卓を未来へつなぐこと



JAグループが『国消国産』を提起したのは、「私たちの『国』で生『産』した食べものを、この『国』で『消費』する」だけでは、食べもの多くを輸入に頼る危うい状況を変えられないからです。『国消国産』は、

「私たちの『国』で『消費』する食べものは、できるだけこの『国』で生『産』する」という考え方。これを実践することは、食料自給率の向上、ひいては私たちの食卓を未来へつなぐことにもなるんです。



「国消国産」は地産地消やSDGsにもつながっている

各地で、地産地消をすすめよう!

その地域で生産された農畜産物をその地域で消費しよう

例えば
JA直売所で地元の新鮮な農畜産物を手にとる

農家の皆さんを応援!!

国消国産の実現!

私たちの『国』で『消費』する食べものは、できるだけこの『国』で生『産』する

そのことによって

- 食料自給率が高くなる
- 農畜産物を生産する力が高まる
- 次世代の農業生産者が増える

SDGsにも貢献

- 食材を長距離輸送する必要がなく、CO₂排出量の削減で“つくる責任”に貢献
- 必要以上の食料輸入をしないことで、“飢餓をゼロに”に貢献

日本の未来を支える農業。乃木坂46は、JAグループの「国消国産」を応援します。



メンバーが生産現場で奮闘する動画を公開中!
楽しんで学べるコンテンツがたくさん!
ぜひアクセスしてください!

乃木坂46 国消国産



JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。



個人事業税・第2期の納期限は 11月30日(木)です。

納期限までに必ず納めましょう。

金融機関・振興局窓口・コンビニエンスストアのほか、スマートフォン・タブレット端末から決済アプリを用いて納税することができます。

詳しいお問い合わせ・ご連絡は、根室振興局税務課までお願い致します。

根室振興局 税務課 〒087-8588
根室市常盤町3丁目28番地

■課税に関すること(課税係) ☎0153-24-5482

■納税に関すること(納税係) ☎0153-24-5466



手指の体操で 反射神経を鍛える

健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄

よく耳にする「反射神経」という言葉ですが、実はそういう神経は存在しません。私たちの体には視覚や聴覚などの感覚を受容する感覚神経と、手足や眼球の筋肉を動かす運動神経があり、この二つが関係することでとっさの事態にも素早く反応して対応できているのです。「反射神経が良い」とは、感覚神経→脳→運動神経→筋肉への情報伝達がスムーズで素早いことを指しています。

反射神経が鈍くなる主な原因は加齢です。高齢者に多いさまざまな事故を防ぐためにも日頃から反射神経を鍛えることが大切です。今回ご紹介する体操を繰り返し行うことで神経が鍛えられます。音楽に合わせて遊び感覚で楽しむのもお勧めです。

タテヨコグーパー体操



STEP1 基本の動き

- (1)右肘を立ててグー、左肘を横にしてパーで構えます。
- (2)左肘を立ててグー、右肘を横にしてパーにします。(1)(2)を20回繰り返します。

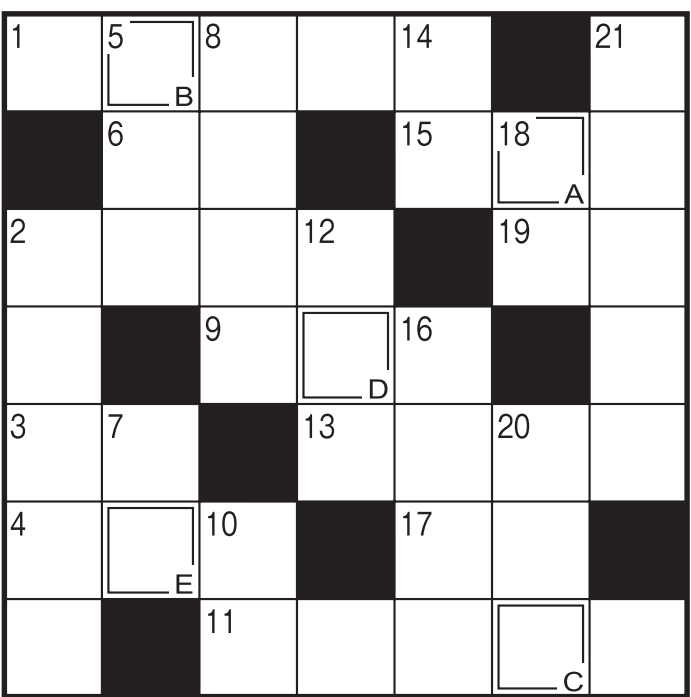


STEP2 応用編

スムーズにできるようになったら、立てた方の手をパーに、横にした方の手をグーに変えてみましょう。失敗してもよいので、徐々にスピードアップを図りましょう。

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



正解者の中から抽選で3名の方に乳製品引換券をプレゼント（郵送）いたします。
《応募方法》 営農振興課宛にFAX(76-2341)でご応募ください。
《応募締切》 令和5年10月27日(金)まで

※ご住所・応募者のお名前を必ずご記入ください。記入漏れがありますと、抽選対象から外れる場合もございますのでご注意ください。
 ※ご応募に関して取得した個人情報はこの度の景品の抽選以外には使用いたしません。

10月号のこたえ

A B C D E

住 所 〒 _____

名 前 _____

電話番号 _____

返信先: JA中春別 FAX76-2341 (営農振興課宛)

抽選で3名の方に
乳製品引換券
(今月号では「6Pチーズ」と引き換え!)
をプレゼント!!



ヨコのカギ

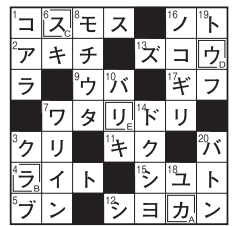
- 1 甘柿の王様と呼ばれることもあります
- 2 屋内のこと。——派
- 3 ボンレス——、——サンド
- 4 漢字では石榴、柘榴などと書く果物
- 6 たき火に手をかざして取ります
- 9 飲んで食べて話して楽しみます
- 11 山野で生まれ育ったヤマノイモ
- 13 奇術師が披露するもの
- 15 ベンチよりふかふかしています
- 17 富士山の山頂を白くします
- 19 漬物やワインを詰めます

タテのカギ

- 2 日光の紅葉の名所。48個のカーブがあります
- 5 ——大敵、運転中は気を引き締めて
- 7 白——に身を包んだ花嫁さん
- 8 ジョギングや水泳、筋トレなどはこの一種
- 10 ハウスを使わず作物を育てる——栽培
- 12 考えるときにひねるもの
- 14 応用に移る前にしっかりと
- 16 1カ月の後ろ3分の1
- 18 ペンのはキャップと呼ぶこともあります
- 20 東京都中央区の地名。豊洲へ移転した東京都中央卸売市場があった場所
- 21 2人でおそろいの服を着ます

9月号の正解は

A B C D E
カラスウリ
 でした



当選者発表

たくさんの応募ありがとうございました。
 第13回は澁谷浩一購買課長に抽選して頂きました！



- ・佐藤 キクエ
- ・竹下 暖
- ・小林 スバル

(敬称略)